

請 願 一 覧 表

令和元年8月29日(木)

請 願 番 号	件 名	請 願 者	付 託 委 員 会
請 願 第 1 号	請願書「国保坂下診療所機能の充実と、市民病院へのシャトルバスについて、市民が利用しやすい方法での運行を求める請願」	中津川市坂下2990 坂下病院を守る会 代表 梶田 邦子	文教民生 委員会

請 願 文 書 表

令和元年第5回中津川市議会（定例会）

令和元年8月29日（木）

受理番号	請願第1号	受理年月日	令和元年8月23日	
件名	請願書「国保坂下診療所機能の充実と、市民病院へのシャトルバスについて、市民が利用しやすい方法での運行を求める請願」	紹 介 員	粥 川 茂 和 木 下 律 子 鷹 見 信 義	
請願者	中津川市坂下2990 坂下病院を守る会 代表 梶田 邦子	付 託 委 員 会	文 教 民 生 委 員 会	

（1）請願の要旨

国保坂下診療所機能の充実と、市民病院へのシャトルバスについて、市民が利用しやすい方法での運行を求める請願

（2）請願の理由

中津川市は平成27年から、当市の人口規模にふさわしい医療提供体制を持続的に提供するという理由で、二つの公立病院の5年後（令和2年）にあるべき姿について検討を始め、国保坂下病院は199床のベッドをわずか19床に減らし、本年4月から「有床診療所」としました。

国保坂下病院の規模縮小は地域経済の疲弊にも繋がったと感じています。病院を拠り所とした商いの事業主さんにとっては死活問題で、地元の商店街は淋しくなりました。

さて国保坂下診療所では現在、残されたベッドが「看取り」に限定され、緊急時や経過観察入院対応ができず、市民が安心できる医療活動がなされていません。

また、通院弱者のための市民病院行きシャトルバスは試行運転とは言え、利用し難い時間帯に運行されており、このままでは利用者少数を理由に本格運行が行われない不安を感じております。そこで私たちは市民の意見をもとに次の項目について請願します。

（3）請願項目

1. 「看取り」のみならず緊急な場合、入院出来る体制を復活して下さい。
2. 現在診療中の外来6科は継続して下さい。
3. 市民病院へのシャトルバスは、市民が利用しやすい方法で運行して下さい。